補助金・助成金の活用について

2018年版

IncLoop

インクループ株式会社
代表取締役
三宅 崇之

自己紹介

私について

三宅 崇之（みやけ たかし）
1978年4月5日生まれ
出身地：徳島県美馬市脇町

＜家族構成＞
嫁、子ども（高3、中1）、トイプードル（8歳）

阿波おどり

会社について

IncLoop
インクループ株式会社

- WEBマーケティング
- WEBサイト制作
- DTP（チラシ、名刺など）
- イベント運営
- パソコン教室
- プログラミング教室
- 補助金申請サポート

うだつ

補助金・助成金を活用できていますか？

◆ 毎年何千億円もの「補助金・助成金の公募」があります

- 毎年、様々な分野において補助金・助成金の公募があります（年間約3,000件）
  - ある大企業では年間3,000万もの補助金を受けています。
  - 中小企業のための補助金のはずが、中小企業は知らないままのケースが多い

◆ 補助金・助成金を活用することで

- 新規分野・新規事業を展開するときのリスクを軽減できる
- 従業員を雇用することにメリットが生まれる
- 従業員の労働環境の改善に対して助成が受けられる

補助金・助成金について知ることで、
①自分たちでまずは使ってみて、
②将来的には、新規顧客の獲得のための活用することを検討する

助成金と補助金の違い

	補助金	助成金
管轄	**経済産業省**	**厚生労働省**
もらうための手続きは？	1. 公募開始を待つ 2. 公募期間中に補助金の申請書を作成する 3. 申請書を提出する。 4. 合否を待つ 5. 合格したら、期日までに申請書に記載した補助事業を実施する。 6. 実績報告書を作成し提出	1. 計画書を提出する。（※計画書を提出しないでそのまま申請する助成金もある。例：特定求職者雇用開発助成金など） 2. 計画書に沿って、助成金をもらうための条件をクリアする。 3. 期日までに申請書や必要書類を準備し提出する。申請するタイミングは実施時期によって変動するが2か月しかない
助成金額又は補助額	**導入にかかった費用の1/2、または2/3補助。** ※補助金によって補助額が異なる場合がある。	**多くの助成金は支払われる金額が固定** 3年前と比較し生産性向上している場合は補助額が増える。助成金によって助成額が異なる。
振込時期	申請書作成から補助金の振込までは、大体1年～1年半（補助金の種類と繁忙期によって異なる。）	計画書提出から振込までの期間は1年～2年（助成金の種類と繁忙期によって異なる。）
代行について	**基本的には代表、または社員が申請書を作成する** **※中小企業診断士、コンサル会社などに依頼することが可能な補助金もある**	**代行できるのは社会労務士のみ** **代表、または社員が申請書を作成するのは問題なし**

補助金の最新情報を入手する方法

中小企業庁
http://www.chusho.meti.go.jp/

国が実施する補助金をいち早く見つけるのであればココ！

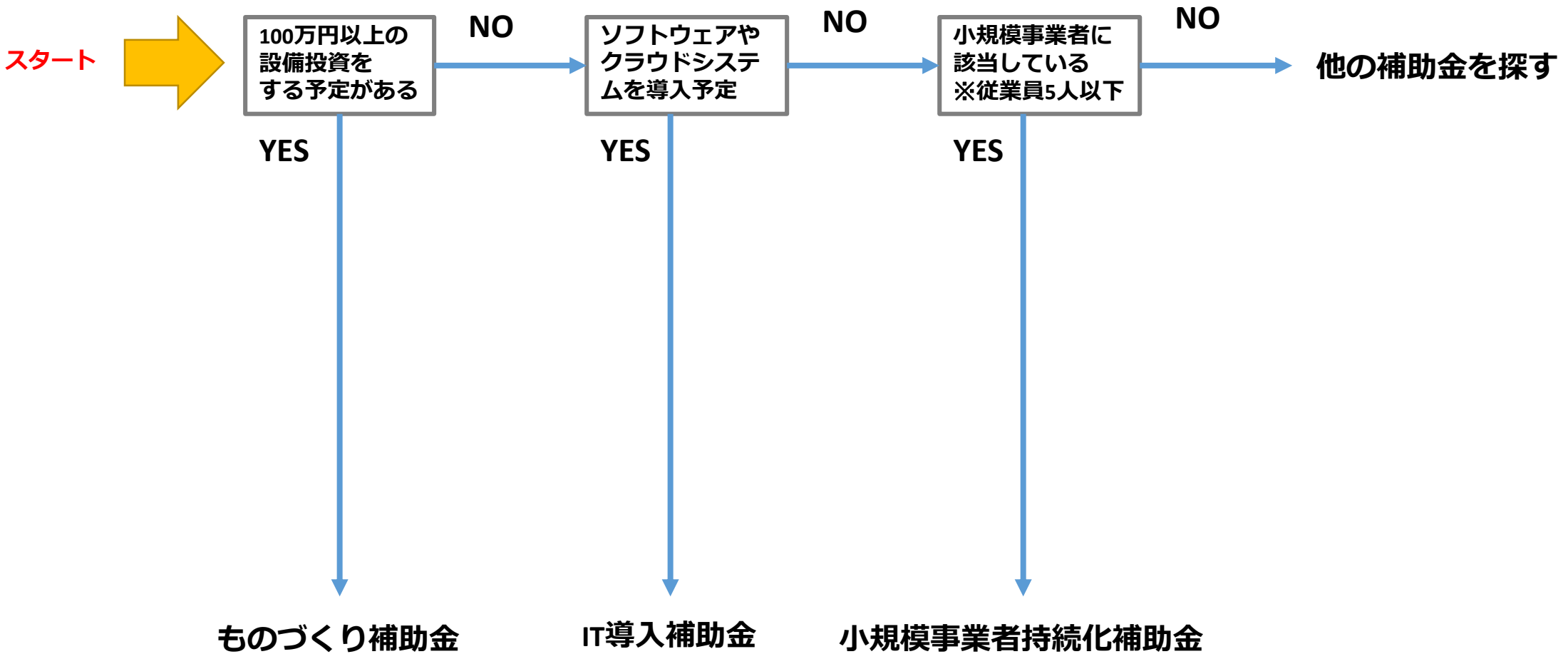
ミラサポ
https://www.mirasapo.jp/

地方自治体の独自の補助金を検索するならココ！

本日は人気の補助金3つをご紹介します

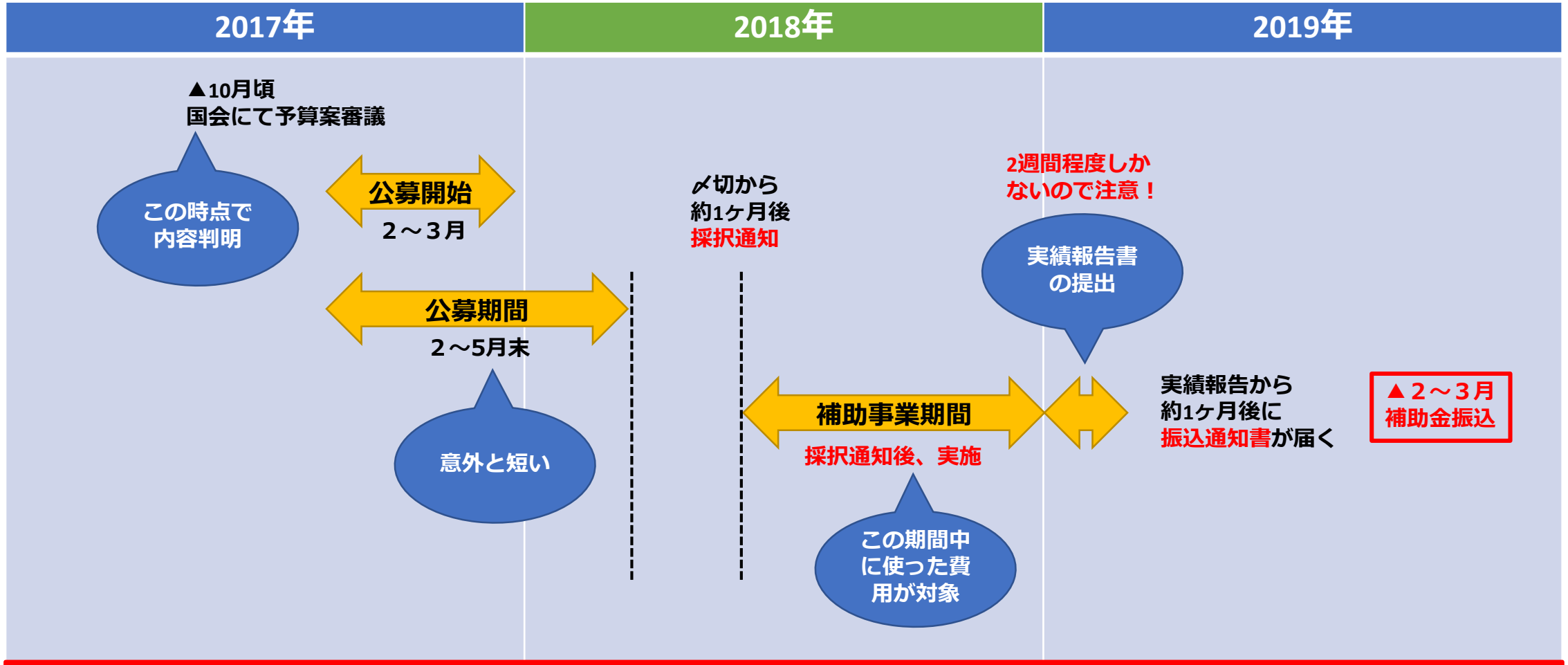
	メリット	デメリット
ものづくり補助金	・補助上限1,000万円 ・補助率1/2または2/3	・補助対象経費が狭い → 設備投資、試作品開発のみ ・申請書作成に手間がかかる
小規模事業者持続化補助金	・補助対象が広く使いやすい → 広告宣伝、設備、試作など	・補助上限50万円（補助率2/3） ・申請書作成に手間がかかる
IT導入補助金	・申請が楽（支援事業者が代行）	・補助上限50万円（補助率1/2） ・補助対象はITツールのみ

どの補助金を使えばいいの？



人気の3種類の

補助金のスケジュール（※2018年の補助金の場合）



公募が始まってから公募締切まで1～2月しかありませんので、補助金を使うためには事前準備が重要です。

公募終了

ものづくり補助金

予算額は前年比＋237億円
1000億円
採択予定数 10,000社

公募締切
4月27日（当日消印有効）

◆ 民間データ活用型（補助上限額：1,000 万円/者、補助率 2/3）

- 複数の中小企業・小規模事業者が、事業者間でデータ・情報を共有し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性の向上を図るプロジェクトを支援

◆ 一般型・小規模型（補助上限額：1,000 万円・500 万円、補助率 1/2・2/3）

- 中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善に必要な設備投資等を支援

一般型は上限額 1,000 万円で先端設備等導入計画（仮称）の認定、または経営革新計画の承認を取得して一定の要件を満たす者は、補助率 2/3。
それ以外の事業は補助率 1/2。
小規模型は上限額 500 万円（設備投資を伴わない試作開発等も支援）。小規模事業者は補助率 2/3、その他事業者は補助率 1/2

補助される費用

民間データ活用型・一般型の場合（設備投資必須）：**機械装置費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウド利用費**

小規模型で試作開発の場合（設備投資必須ではない）：**機械装置費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウド利用費 原材料費、外注加工費、委託費、知的財産など関連経費**

◆ 条件

- 中小企業、個人事業主、各種組合など

公募終了

小規模事業者持続化補助金

予算額は前年比と同一
120億円
採択予定数 30,000社

公募締切
5月18日（当日消印有効）

◆ 販路開拓に係る費用を2/3、最大50万円まで補助

補助される費用

・ホームページ制作
・チラシ作成、配布
・インターネット広告
・店舗改装（トイレ、壁紙、打ち合わせスペース、シャッターなど）
・看板設置
・機器導入（汎用性がある機器はダメ。パソコンやプリンタなど）
・展示会出展
など

◆ 条件

- 従業員数が5名以下の小規模事業者（宿泊、製造業の場合は20名以下）
- 個人事業主、法人が対象

小規模事業者持続化補助金で実際に採択された例

◆ 制作関連

- 商品を幅広い人に知ってもらうためのホームページ、チラシの作成
- ホームページやチラシを改善するためのコンサルティング契約
- 会社のブランディングを行うためにロゴマークを作成
- 人通りの多い道路に向けて看板を設置
- 商品を入れるためのラッピングの新規デザインとラッピング袋の作成

◆ 改装関連

- お客様が気持よく打ち合わせをするための打ち合わせスペースの確保
- お客様が気持よく使うためにトイレの改修
- 店内の電灯をLED化し、明るい店内に改装
- 店内の商品をよりアピールするために棚の購入とレイアウトを一新

◆ 広告宣伝関連

- 店舗シャッターに広告を掲載
- タウン誌、新聞折込、DM

◆ 機器購入関連

- 雨漏り箇所を視覚化するためのサーモグラフィの機器を購入
- 餃子の皮を手作りするための機材の購入

絶賛公募中

IT導入補助金

予算額は前年比＋400億
500億円
採択予定数 150,000社

公募締切
～10月上旬まで

◆ IT投資の導入費用を1/2、最大50万円まで補助

- 中小企業に対し、バックオフィス業務などの効率化や新たな顧客獲得などの付加価値向上（売上向上）に資するITツール（ソフトウェア、サービス等）の導入支援

補助対象

※ハードウェアは対象外

・簡易税務・会計処理システム
・POSシステム
・簡易決済システム
・在庫・仕入れ管理システム
・順番待ち管理システム
・顧客管理システム
・情報分析・マーケティング
・ホームページ制作
など

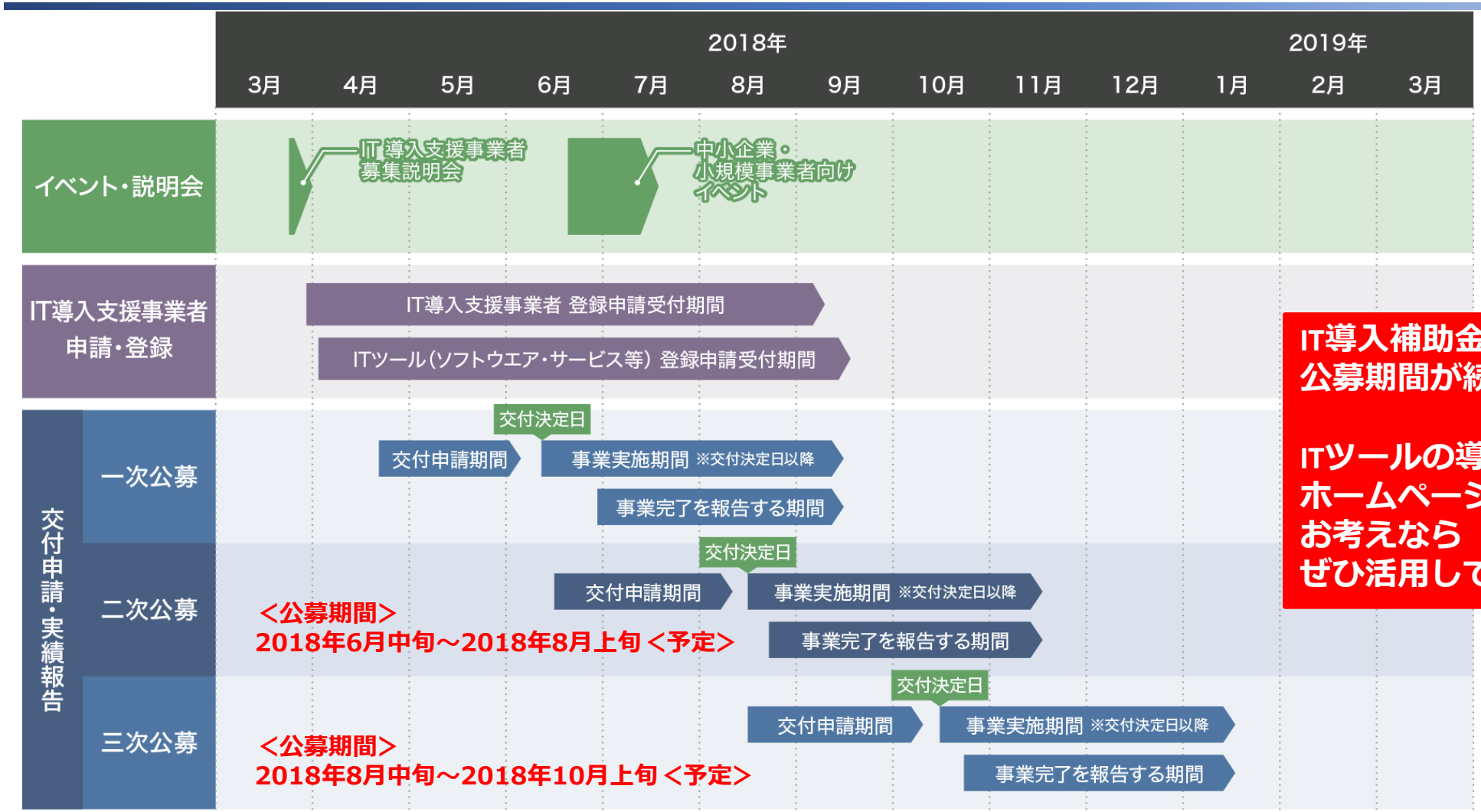
◆ 条件

- 中小企業、個人事業主、各種組合、医療法人、社会福祉法人など

◆ 注意点

- 申請はIT導入支援事業者に委託する必要あり
- 導入したいITツールが補助金対象になっていなければ申請不可（※重要）

IT導入補助金のスケジュール（予定）



IT導入補助金はまだまだ公募期間が続きます。

ITツールの導入、ホームページの制作をお考えならぜひ活用してください。

代表的な助成金

※助成金の申請は「社会労務士」に代行を依頼、または自社スタッフで申請する必要があります。

	特定求職者雇用開発助成金	キャリアアップ助成金 ～正規雇用～	職場定着支援助成金 ～雇用管理制度～	人事評価改善等助成金	両立支援等助成金
条件	母子家庭など特定の方を雇用する。	パートの方が正社員希望だった場合、計画書にそってキャリアアップさせる。	評価・処遇/研修/健康づくり/メンター/短時間正社員の中から制度を導入する。（複数選択可）	人事評価制度を導入する旨の計画書を作成し、実施する。	男性社員が連続で所定日数の育児休業を取る
提出難易度	★☆☆☆☆	★★☆☆☆	★★★☆☆	★★★★☆	★★★★★
判断基準：手間、準備する資料の量等で判断	「雇用する人」に条件がある。 申請自体はどの助成金よりも簡単。	計画書の作成があるので、特定求職者雇用開発助成金よりも一手間がある。	手間がかかる割に助成額が少ない。	計画の作成や人事評価制度の導入。そして社員全員の賃金を2%以上UP要	「両立支援広場の登録」、「全社員に通達必要」など手間が多い
助成額	60万円 障害者や65歳以上の雇用は増額される。	57万円 生産性が3年度前と比べて上がっていたら72万円	10万円～50万円 離職率が減少している場合目標達成助成が申請可となり、+57万円 生産性向上で+72万円	制度助成額50万円 目標達成助成80万円 但し生産性アップ、離職率低下目標達成、社員全員2%アップが必要	57万円 生産性が3年度前と比べて上がっていたら72万円
特記事項	ハローワークの紹介状が必要になる。	計画書を事前に作成する必要がある。 就業規則にキャリアアップ制度がある事を記載する。	計画書を事前に作成する必要がある。 助成額が少ない。 離職率減少で別の助成金が申請可	計画書を事前に作成する必要がある。 社員全員の給与を2%上げる必要がある。 離職率減少で別の助成金を申請する事ができる。	他の助成金と比べると振込タイミングが早い 企業単位であったり、人ごとで申請ではなく、一つの企業で申請できる人数が決まっている。

補助金のご相談、お気軽にどうぞ！

◆ プロフィール

- インクループ株式会社　代表取締役　三宅崇之（みやけたかし）

◆ 連絡先

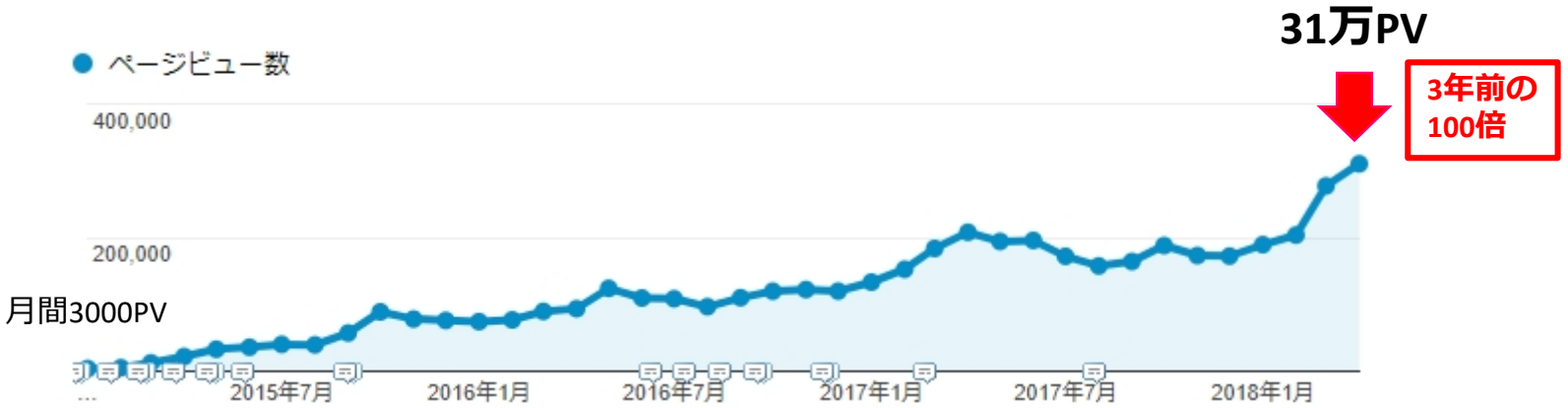
- Eメール：t-miyake@incloop.com
- 携帯TEL：090-9776-3561

<インクループのこれまでの申請サポート実績>

種別	申請数	採択数	採択率	一般採択率
ものづくり	5社	4社	80.0%	約40%
小規模	82社	74社	90.2%	約40%
IT導入	10社	10社	100%	約30%

おまけ＜インクループが得意なこと＞

ホームページのアクセス数を伸ばすお手伝いをするのが得意です



月間3000PV

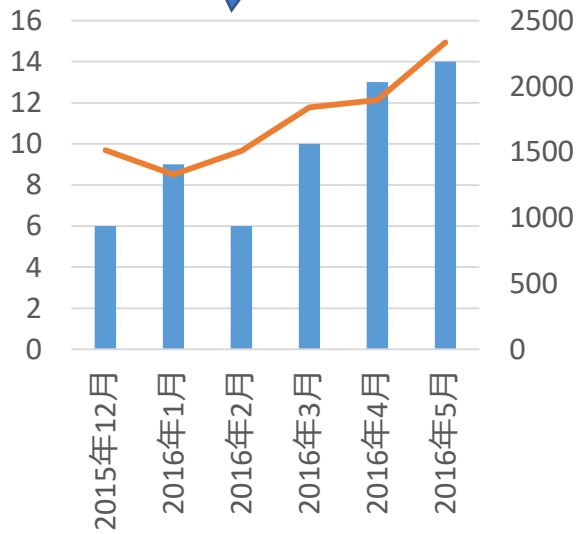
31万PV

3年前の100倍

広告収入

月間20万円

アクセス数を増やせばお問い合わせも増加



	2015年12月	2016年1月	2016年2月	2016年3月	2016年4月	2016年5月
お問い合わせ件数	6	9	6	10	13	14
アクセス数	1513	1329	1509	1839	1895	2333

お問い合わせ件数　アクセス数